



柏原中だより

令和3年10月号 狭山市立柏原中学校

〒350-1335 狭山市柏原2520-11 TEL04-2954-5073 生徒数 256名

<学校教育目標> 今を精いっぱい生きる・凡事徹底 ○希望を持って進む生徒

柏中は今……、新型コロナ感染 第5波を乗り越えて

校長 井堀広幸

新型コロナ感染第4波が終わりを迎えて間もなく、7月の中旬あたりから右肩上がりに感染者が急増を始め、8月の中・下旬ごろにピークを迎え、9月の1か月間で、感染者数はやっとピーク時の感染者数の20分の1程度に落ち着いてまいりました。しかしながら、この感染第5波の影響で、8月2日に出された緊急事態宣言が9月30日まで延長されたため、運動会・体育祭が市内一斉に中止になった他、中学校では、部活動の新人大会が中止となり、生徒たちの教育活動に大きな影響を与える結果となってしまいました。体育祭が中止になった代替活動として、全校一斉に行う活動はもちろんできないため、学年ごとに、体育の授業で学習した内容を活かした「体育発表会」を実施しました。また、新人大会については、代替の大会は行わないことになりましたが、部活動種目の各専門部で、独自の大会を実施する専門部もあるかもしれません。本校では現在、10月30日(土)に予定している音楽会の準備を進めている他、3年生は11月4日(木)出発予定の修学旅行、2年生は宿泊学習を改め、泊なし日帰りの校外学習を11月5日(金)に実施する予定で、それぞれ延期した旅行的行事の準備を進めています。今後、これまでと同じように、次は感染第6波が来るのか、あるいは、ワクチン効果で収束に向かっていくのかを推し量ることはたいへん困難ですが、学校でも、これまで通り感染予防対策を徹底し、生徒たちの安全・安心が図れるよう鋭意努力してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

体育祭に代わる「学年 体育発表会」の開催<9月24日(金)、9月28日(火)>

体育祭が中止となった代替活動として、各学年で体育の授業で学習した陸上のリレー競技を活かし、クラス全員リレーの競走を実施しました。1、2年生は9月24日(金)の2校時、3校時に、3年生は9月28日(火)の5、6校時に、リレーとともに、応援団を中心とした、各学級の応援パフォーマンスの披露と審査も行いました。クラス全員リレーは、どの学年も白熱した競走が繰り広げられ、勝つために各学級でいろいろな作戦を立てて、工夫して臨んでいました。また、3年生の応援パフォーマンスは、どの学級(団)も一からの手作りの創作で、各学級カラー、担任カラーが出ていた素晴らしい出来栄の作品でした。「青力伯仲」を掲げた1組青団の〇〇〇〇 団長、「一騎桃千」を掲げた2組桃団の〇〇〇〇 団長、「気炎万丈」を掲げた3組赤団の〇〇〇〇 団長が中心となり、どの学級(団)も、短い時間の中での練習ながら、その成果を存分に発揮しました。

それぞれの結果は、次の通りです。

全員リレー	1位	2位	3位
1年生	1組(青)	2組(桃)	3組(赤)
2年生	1組(青)	2組(桃)	
3年生	2組(桃)	3組(赤)	1組(青)

3年生応援パフォーマンス(応援合戦)審査
 最優秀賞：1組(青団)、3組(赤団)
 ユニーク賞：2組(桃団)



令和3年度 狭山市英語暗唱・弁論大会 3名出場

<9月22日(水)>

狭山市中学校英語暗唱・弁論大会に、本校を代表して3人の生徒が出演し、それぞれの持ち味を生かした堂々としたスピーチを披露しました。暗唱の部では、2年生は、小学校4年生の教科書で教わる、新美南吉の『ごんぎつね』の英語版を、3年生では、パキスタン出身で、ノーベル平和賞を受賞した人権運動家、マララさんについてのエピソードを、それぞれ暗唱してスピーチしました。弁論の部では、他の鯨と異なる音の高さ、52ヘルツでコミュニケーションをとる珍しい鯨を通して考えたことを、文章にまとめました。この鯨は「世界で一番孤独な鯨」と言われています。他の鯨と共鳴することの難しさは自分自身と向き合うことでもあり、そこから得られる幸せは特別なものではないかと論じました。



種目	出場者氏名(敬称略)	暗唱課題・論題
暗唱の部	2年2組 ○○ ○○	“Gon, the Little Fox“ 《2位入賞》
暗唱の部	3年2組 ○○ ○○	“Malala’s Voice for the Future“
弁論の部	3年2組 ○○ ○○	“Can you hear my voice?“

“柏原中学校” 話題満載：～ショート・コラム～

第4回 ゴミ拾いボランティア・あいさつ運動 <9月11日(土)>

生徒会本部が中心となって毎月続けている「ゴミ拾いボランティア」、生活安全委員会で継続して実施している「あいさつ運動」は、ともに授業のある第2土曜日の朝に展開しています。コロナ禍の中ですが、できる活動を地道に続けている姿には、本当に頭が下がります。また、ゴミ拾いをしながら登校してくれる生徒にも感謝の言葉を贈ります。本当に「ありがとうございます。」



3年生対象 英語検定公費受検の実施 <10月1日(金)>

10月1日(金)の放課後、3年生を対象とした英語検定の公費受検が行われました。これは、狭山市教育委員会が、英語力の向上を目指し、中学3年生を対象に、平成30年度から行っているものです。この日は、3年生がそれぞれ受検する各級の部屋に分かれ、じっくりと検定の問題に取り組んでいました。結果は、おおよそ3週間後に送られてくる予定です。



おめでとう！ 柏原中生、活躍しています！（敬称略）

令和3年度 第62回入間地区児童生徒発明創意くふう展 9月17日(金)

優良賞： 3年3組 ○○ ○○

《作品名》： 「512+1億+∞（無限）のセキュリティー」

令和3年度(2021年度) 狭山市英語暗唱弁論大会 9月22日(水)

暗唱の部： 第2位 2年2組 ○○ ○○

タイトル： “Gon, the Little Fox”

令和3年度 第67回青少年読書感想文全国コンクール狭山市審査

10月5日(火)



賞	受賞生徒名	題名
優秀賞 課題図書部	2年2組 ○○ ○○	「夢を追いかける」 《県審査に出品》
	3年1組 ○○ ○○	「余命一年と宣告された僕が、余命半年の君と出会った話」
優良賞 自由図書部	3年3組 ○○ ○○	「幸せ」
	3年3組 ○○ ○○	「自分にしか分からない色」
	1年2組 ○○ ○○	「秘密は勇気」
優良賞 課題図書部	2年1組 ○○ ○○	「『ウィズ・ユー』を読んで」
	1年2組 ○○ ○○	「みんなの普通って何だろうか？」